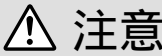






安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。



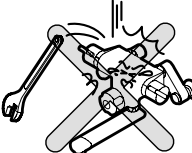
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。


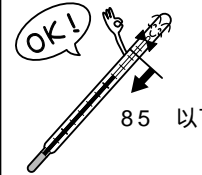


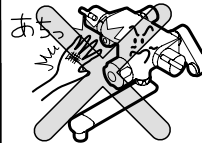

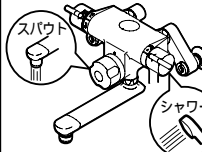
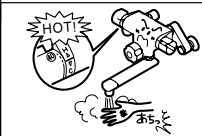
表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害又は、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。
	指示した場所に触れないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

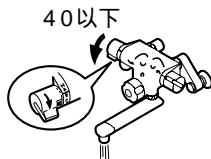
品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

⚠ 注意		
 禁止	小さいお子様だけのご使用は、避けてください。 やけど・けがをするおそれがあります。	
	強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。	

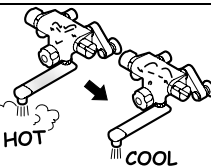
⚠ 注意		
 禁止	給湯温度は85 より高温で使用しないでください。 85 より高温でご使用になると水栓の寿命が短くなり、破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。なお、誤操作などによるやけど防止のため、60 給湯をおすすめします。	
 分解禁止	この説明書に記載された項目以外は分解しないでください。 破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
 接触禁止	水栓の左側及び湯側取付脚には直接肌を触れないでください。 給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。	
	高温の湯をお使いのときは、スパウトに直接肌を触れないでください。 スパウトは高温になっているのでやけどをするおそれがあります。	
 必ず実行	湯水をお使いになる前に、必ず手で適温であることを確かめてください。 高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。また、スパウトからシャワーに切り替えると、温度が高くなる場合があります。	
	お使いになる前に、スパウト側かシャワー側かを各開閉ハンドルで確認してから湯をお使いください。 間違えると、やけどをするおそれがあります。	
	温度調節ハンドルの温度位置を確かめて水を出してください。 高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。	

⚠ 注意

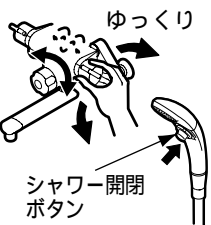
高温の湯をお使いの後は必ず温度調節ハンドルの目盛りを“40”以下に戻してください。次に使用する際、いきなり高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



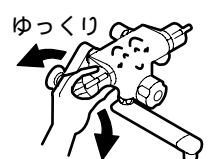
高温の湯をお使いの後は、しばらく水を流してください。次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。



シャワー開閉ハンドル及びシャワー開閉ボタンは、ゆっくり操作してください。急に閉めると、配管に衝撃が加わり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



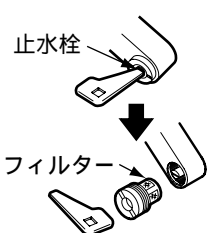
温度調節ハンドルは、ゆっくり回してください。温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇し、やけどをするおそれがあります。



定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



フィルターの掃除をする際は、いきなりフィルターを緩めずに、止水栓又は元栓を閉めてから行ってください。(P.22～23を参照してください) 湯水が噴き出して、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

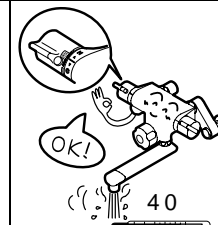
⚠ 注意

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、P.17を参照の上、凍結予防を確実に実施してください。部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

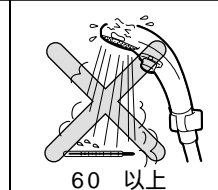


必ず実行

万が一凍結した場合は温度調節ハンドルの目盛り“40”と吐水温度がまっているか確認してください。凍結すると本体内の部品が破損し、設定温度がずれてやけどをするおそれがあります。

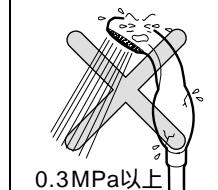


シャワーには熱湯(60以上)を通さないでください。シャワーヘッドが破損して、やけど・けがをするおそれがあります。



低水圧用シャワー

低水圧用のため水圧が0.3MPa以上では使用しないでください。破損することがあります。



禁止

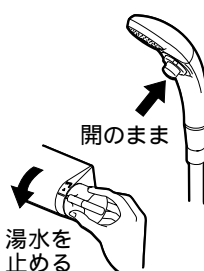

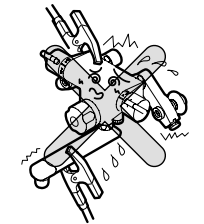
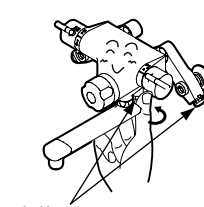
クリックシャワー

クリックシャワーに接続されている調圧弁は外さないでください。調圧弁を使用しなかった場合、シャワーホース内の水圧が高くなり、シャワーホースが破損したり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



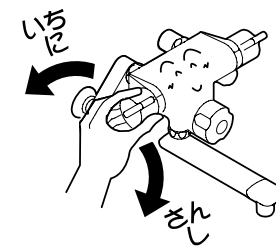
使用上の注意 (次のことをお守りください)

⚠ 注意

<p>必ず実行</p>	<p>クリックシャワー 入浴が終わりましたら、必ずシャワーの開閉ボタンを“開”の状態にしたまま、水栓のシャワー開閉ハンドルで水を止めてください。 シャワー開閉ボタンにて、長時間水を止めた場合、シャワー散水板から水漏れするおそれがあります。</p>	
<p>禁止</p>	<p>寒冷地用 水抜コックは水抜き以外の目的で開けないでください。 水抜コックをいきなり開けると、高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	 <p>水抜コック</p>
<p>禁止</p>	<p>寒冷地用 解氷機をご使用の場合、水栓には絶対通電しないでください。 水栓が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
<p>必ず実行</p>	<p>寒冷地用 凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。 (P.17を参照してください) 部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	 <p>水抜コック</p>

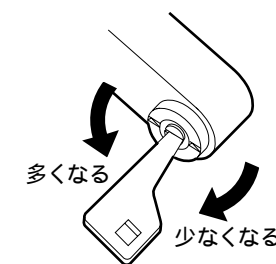
ときどき温度調節ハンドルを回してください。

温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると機能部に水あかなどが付着し、温度調節機能が損なわれるおそれがあります。



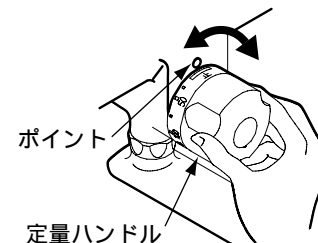
流量を極端に絞らないでください。

壁付きタイプの流量は止水栓で調節できますが、あまり極端に絞ると流量の感知精度が悪くなったり自動止水しないことがあります。目盛り150(約150L)のとき、少なくとも30分以内で水が止まる程度の流量でご使用ください。



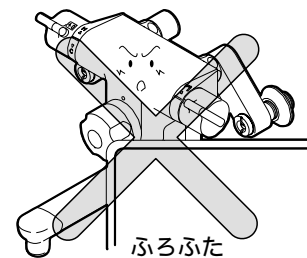
120(約120L)以下に設定するときは、↔印以上回してから設定してください。

湯量を120(約120L)以下に設定するときは、必ず定量ハンドルを↔印以上回してからご希望の目盛りに戻して合わせてください。そのまま120以下の目盛りに合わせますと、自動止水しないことがあります。



自動吐水時は定量ハンドルの自動回転を妨げないでください。

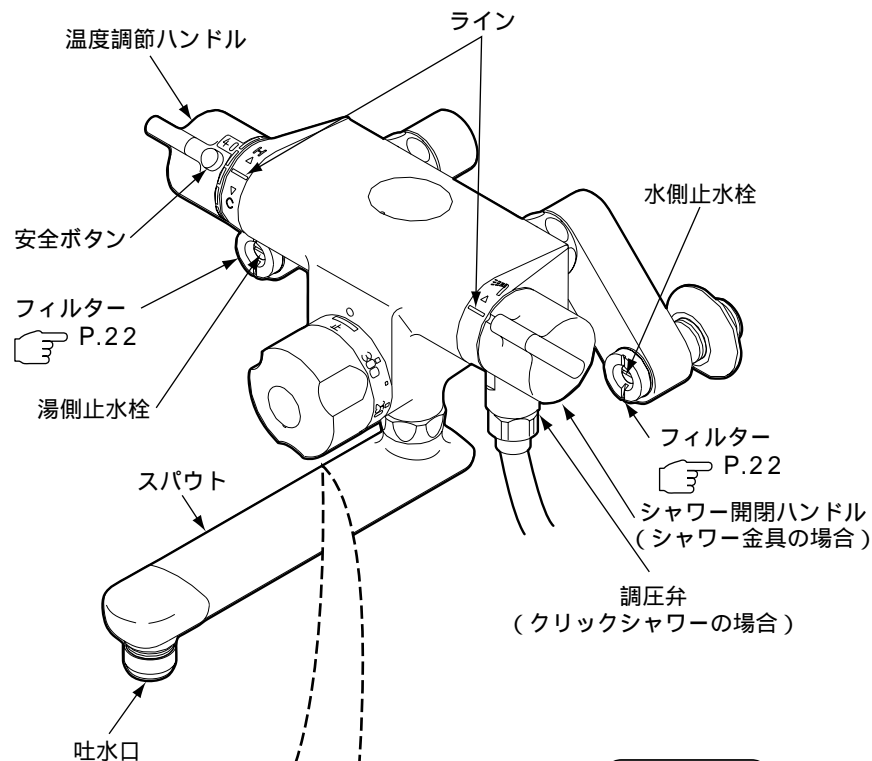
自動吐水時は定量ハンドルがゆっくりと自動回転しますので、その動きを妨げないようにしてください。動きを妨げると、湯量が多くなったり自動止水しなくなります。(ふるふたなどが定量ハンドルにあたらないようにしてください。)



各部のなまえ

TMF47型・TMG47型・TMJ47型

壁付きタイプ

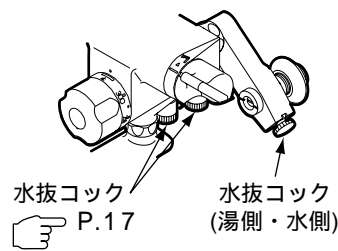


定量ハンドル

希望湯量を目盛りを設定すれば、その量だけ水を出し、自動的に止まります。さし湯、さし水など通常の開閉ハンドルとしても使用できます。

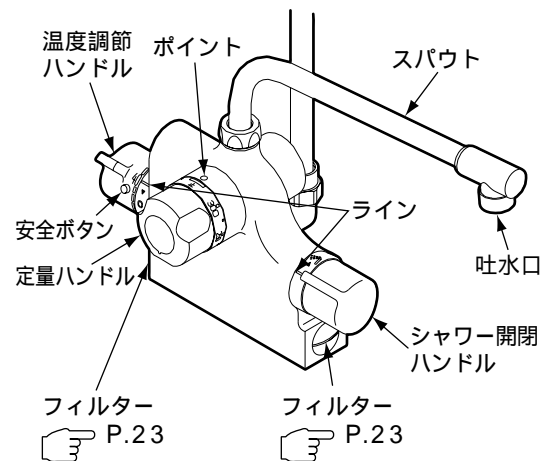
P.14~16

寒冷地用

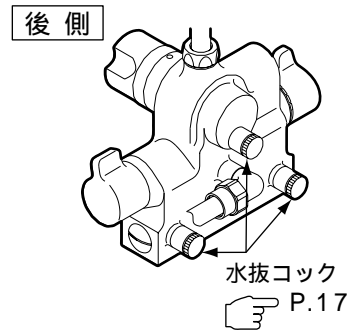
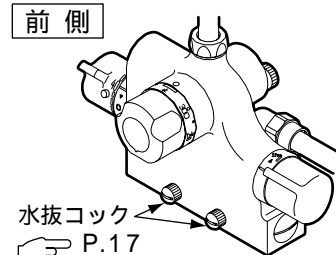


TMJ48型

台付きタイプ



寒冷地用



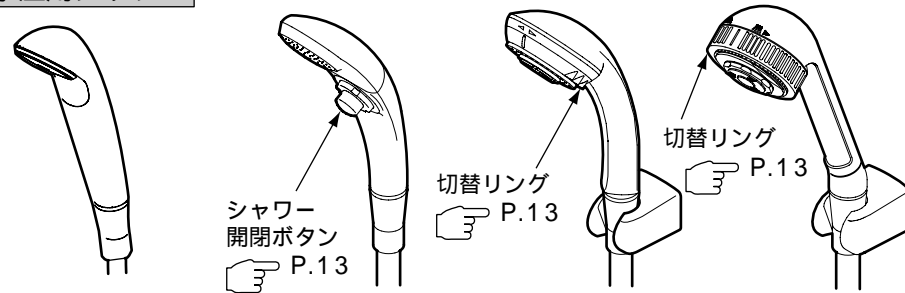
シャワーバリエーション

スプレーシャワー

クリックシャワー

マッサージシャワー

低水圧用シャワー



クリックシャワー・マッサージシャワーのつかいかたはP.13の「シャワーのつかいかた」を参照してください。

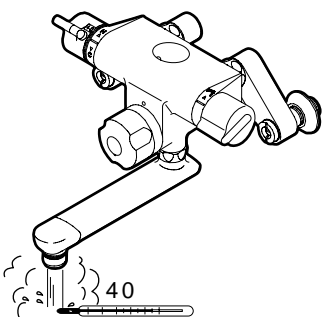
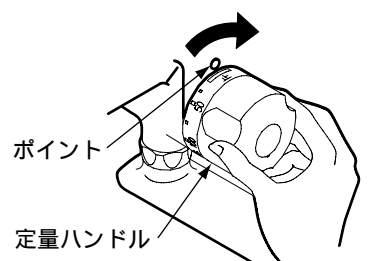
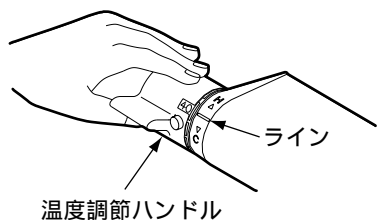
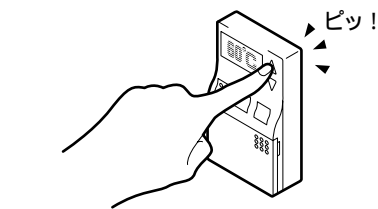
品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

ご使用前に

吐水温度の確認

温度調節ハンドルは工場で設定していますが使用条件(給水・給湯圧力、給湯温度)が異なると、表示通りの吐水温度にならないことがあります。吐水温度が表示通りになっているか以下の要領で確かめてください。



1 給湯機の給湯温度を設定する。

給湯機の給湯温度は、吐水温度より10以上高く設定してください。

2 温度調節ハンドルの目盛り“40”をラインに合わせる。

3 定量ハンドルを時計回りに回す。

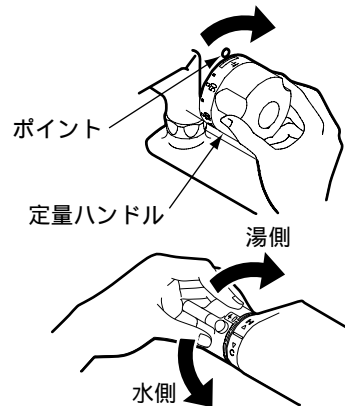
スパウトから水が出ます。

4 吐水温度を確認する。

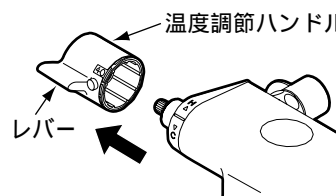
吐水温度が適温(およそ40)であればそのままご使用いただけます。吐水温度が適温からずれている場合は、P.10を参照の上、温度調節ハンドルを設定し直してください。

温度調節ハンドルの設定

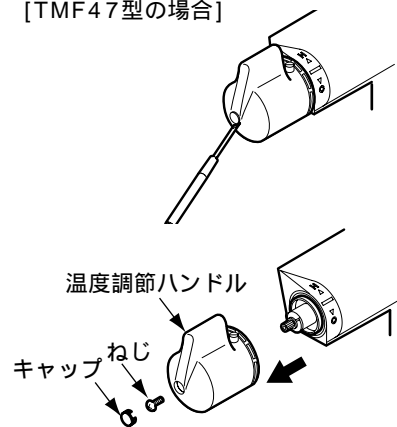
吐水温度が表示通りになっていないときに行ってください。



[TMG47型・TMJ47型・TMJ48型の場合]



[TMF47型の場合]



1 定量ハンドルを時計回りに回す。

スパウトから水が出ます。

2 温度調節ハンドルを目盛り“40”の関係なく40の湯が出る位置まで回す。

温度調節ハンドルは目盛り“40”付近でロックされますので、これより高温の湯を出したいときは、安全ボタンを押しながら回してください。

3 温度調節ハンドルを外す。

[TMG47型・TMJ47型・TMJ48型の場合]

温度調節ハンドルが回らないように注意して温度調節ハンドルを抜き取ってください。

豆知識



ハンドルははめ込み式のため、強く引くと抜けます。抜けない場合は、レバーを傷がつかないように軽くたたいてください。

[TMF47型の場合]

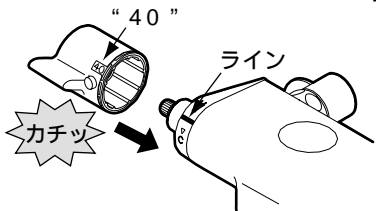
温度調節ハンドルが回らないように注意してキャップ・ねじを外してハンドルを抜き取ってください。

豆知識

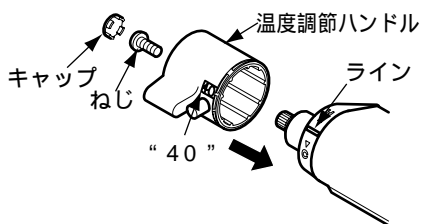


キャップは精密ドライバーなどの先の細いものを使用し、めっき表面を傷つけないように注意しながら外してください。

[TMG47型・TMJ47型・TMJ48型の場合]



[TMF47型の場合]



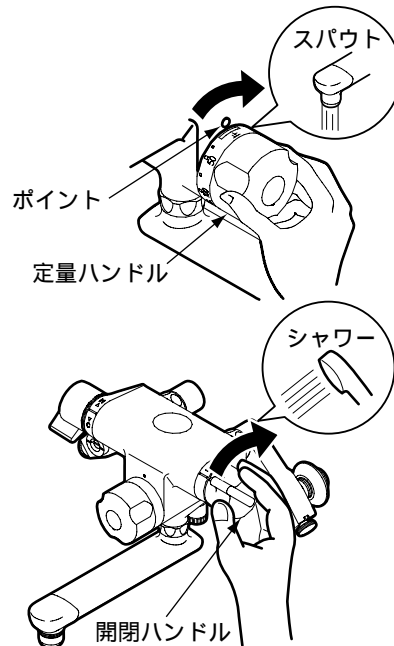
4. 温度調節ハンドルを取り付ける。

[TMG47型・TMJ47型・TMJ48型の場合]
目盛り“40”の文字とラインを合わせて「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

[TMF47型の場合]
目盛り“40”の文字とラインを合わせ温度調節ハンドルをはめ込み、ねじで固定してキャップを取り付けてください。

5. 固定後に40 の湯が出ているか確認する。

水(湯)を出す



スパウト

定量ハンドルを時計回りに回す。

定量ハンドルを時計回りに回し、ご希望の目盛りをポイントに合わせてください。120以下の目盛りに設定するときは、一度印以上回してから戻して設定してください。

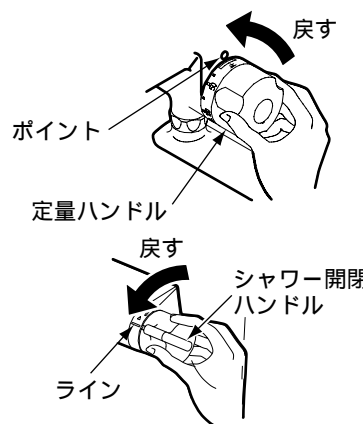
ハンドルの数値がおよその湯量を示します。(例：150 = 150L)
設定位置については一度湯をためてみて、浴槽の適量を確認してください。

シャワー

シャワー開閉ハンドルを上に戻す。

水が出ます。また、上いっぱいに戻すと流量が最大になります。

水(湯)を止める



スパウト

定量ハンドルの目盛りがポイントの位置で「止」になるまで戻す。

水が止まります。

シャワー

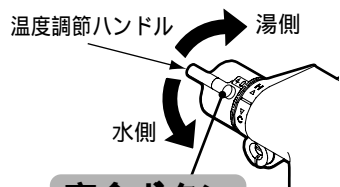
シャワー開閉ハンドルをラインの位置まで戻す。

水が止まります。

つかいかた

つかいかた

温度調節のしかた



安全ボタン



温度調節ハンドルを回す。

目盛り“40”を目安とし、お好みの温度をラインに合わせてください。

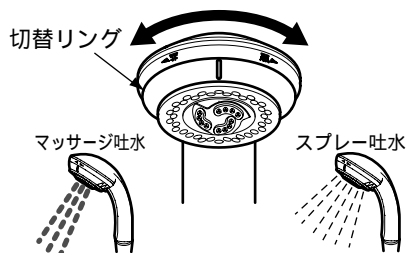
40 以上の湯を出すには

安全ボタンを押しながら回す。

安全ボタンを押して高温を使用された場合は、ハンドルを必ず目盛り“40”以下に戻しておいてください。

シャワーのつかいかた

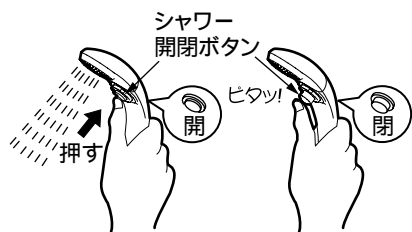
<マッサージシャワーの場合>



切替リングを回転させる。

マッサージ吐水、スプレー吐水の2つに切り替えられます。

<クリックシャワーの場合>

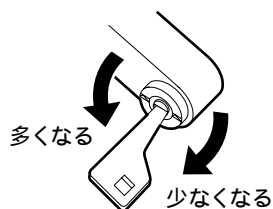


シャワー開閉ボタンを押す。

シャワーを一時的に止めることができます。入浴が終わりましたら、必ずシャワー開閉ボタンを開の状態にしたまま、水栓のシャワー開閉ハンドルで水を止めてください。

止水栓による流量調節 (壁付きタイプの場合)

開閉ハンドル全開時の流量が多すぎる場合などに、止水栓でお好みの量に調節できます。



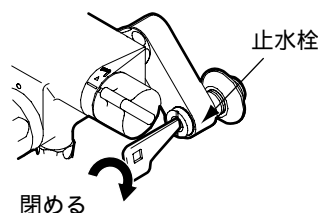
止水栓の流量調節ねじを回す。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。

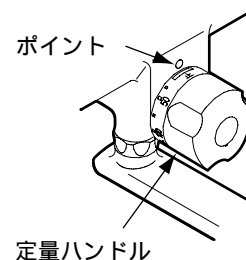
流量を極端に絞らないでください。あまり極端に絞ると流量の感知精度が悪くなったり自動止水しないことがあります。目盛り150(約150L)のとき、少なくとも30分以内で水が止まる程度の流量でご使用ください。

最大設定量の調節

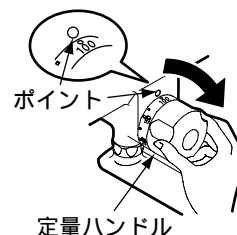
定量ハンドルの最大設定量を目盛り250(約250L)に設定していますが、最大目盛り300(約300L)まで設定できます。また、最大設定量を調節しておく大変便利です。設定量を調節する前に、実際に浴槽へ湯又は水をためて適量を確認し、次の要領で調節してください。



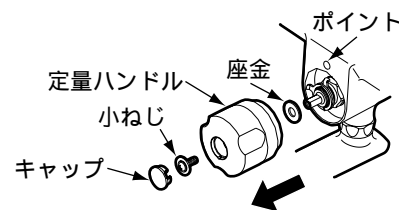
1 止水栓又は元栓を閉める。



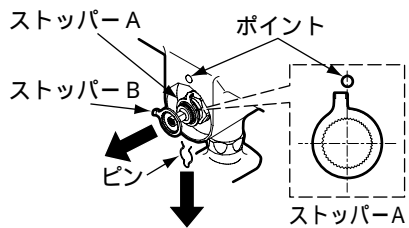
2 定量ハンドルの目盛りがポイント位置で「止」になっていることを確認する。



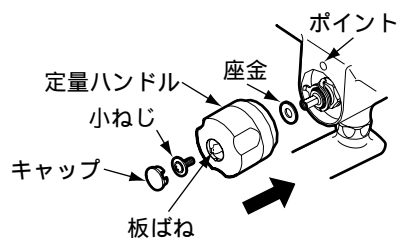
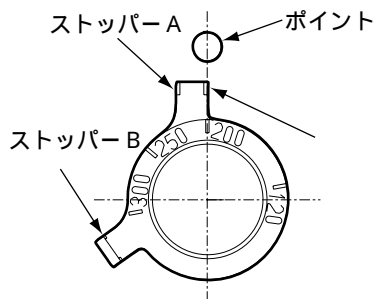
3 定量ハンドルの目盛り「100」をポイントに合わせる。



4 キャップ・小ねじを外し、定量ハンドル、座金を外す。



<約200Lに合わせた場合>



5. ピンを抜いて、ストッパー-Bを外す。

このときストッパー-Aは外さないでください。もし外れた場合は、ポイントに対して図のように合わせて入れてください。本体に突起合わせのラベルを貼り付けている製品は、ストッパー-Aをラベルの位置に合わせて入れてください。

6. ストッパー-Bを適量にセットする。

ストッパー-Bの数字はおよその湯量(L)を示します。数字は50単位になっていますが10単位の設定が可能です。

ストッパー-Aの端面とストッパー-Bの数字を合わせてください。

ストッパー-Bを120以下にセットしないでください。自動止水しくなくなります。

7. ピンをはめ、定量ハンドルを取り付ける。

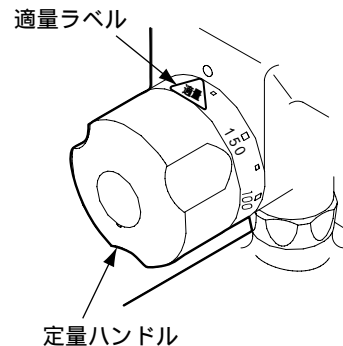
このとき座金を忘れると定量ハンドルが回らなくなることがありますのでご注意ください。定量ハンドルをはめ込むとき板ばねが出てくる場合があります。そのときはドライバーなどで元どおりに押し込んでください。

8. 止水栓又は元栓を開ける。

豆知識

<適量ラベル>

最大設定量を調節しない場合でも、浴槽に湯をためるとき合わせる目盛りの上に適量ラベルを貼っておくと便利です。



このページ下段に添付している適量ラベルを設定量の目盛りの上に貼り付ける。

貼るときは、表面の汚れや水分をよく拭き取ってください。

適量ラベル

凍結予防のしかた

凍結が予想される場所
でご使用になる場合

水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因となります。
凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
凍結のおそれがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないように
してください。なお、氷点下になる場合は、次の処置を実施してください。



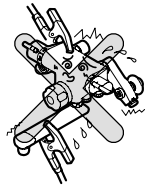

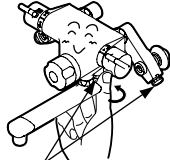
一般地用をご使用の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置により凍結を予
防する必要があります。

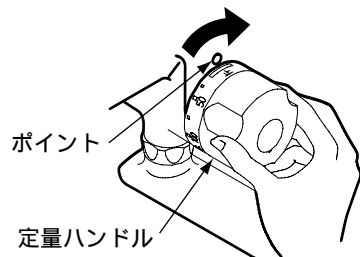
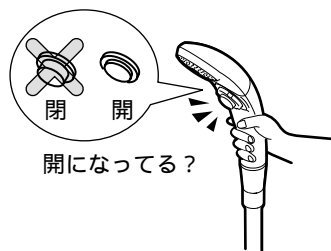
水栓より少量の水を出してください。
配管部などに保温材を巻いてください。

寒冷地用をご使用の場合

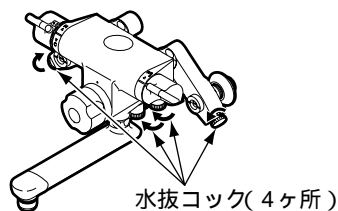
⚠ 注意

 禁止	水抜コックは、水抜き以外の目的で 開けないでください。 水抜コックをいきなり開けると、高温の湯が出 てやけどをしたり、湯水が噴き出して家財など を濡らす財産損害発生のおそれがあります。	 水抜 コック
	解氷機をご使用の場合、水栓には絶 対通電しないでください。 水栓が発熱し、破損して家財などを濡らす財産 損害発生のおそれがあります。	
 必ず実行	凍結が予想される際は、配管と水栓の 水抜き操作を同時に行ってください。 部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財 産損害発生のおそれがあります。	 水抜コック

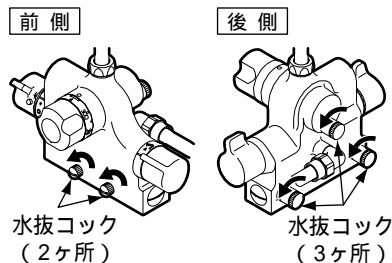
下記の手順にしたがって、水抜きをしてください。



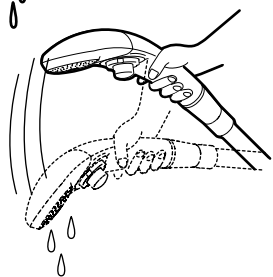
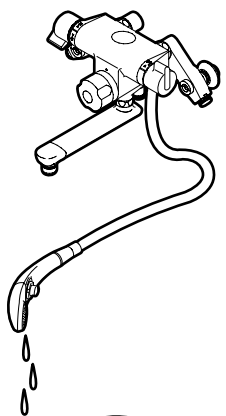
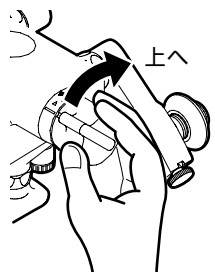
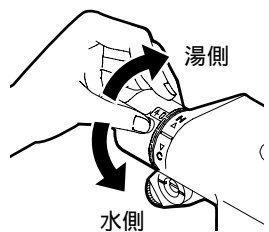
< 壁付きタイプ >



< 台付きタイプ >



- 1 (クリックシャワーの場合)
シャワーから水を出し、シャ
ワー開閉ボタンが“開”の状態
になっていることを確認する。
- 2 配管部の元栓を閉め、水抜栓
を開ける。
- 3 定量ハンドルを ⇐ 印以上ま
で回す。
- 4 水抜コックをすべて開ける。



5 温度調節ハンドルを上(湯側)いっぱい回して水を抜く。

6 スパウトから水が出なくなったら、温度調節ハンドルを下(水側)いっぱい回して水を抜く。

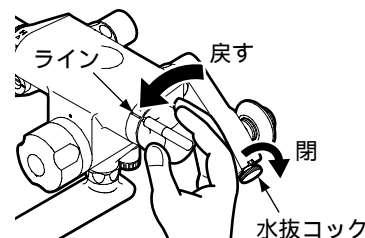
7 スパウトから水が出なくなったら、シャワー開閉ハンドルを上いっぱい回す。

8 シャワーヘッドを床近くに下げ、ホース内の水を抜く。

9 シャワーヘッドを振って中の水を抜く。

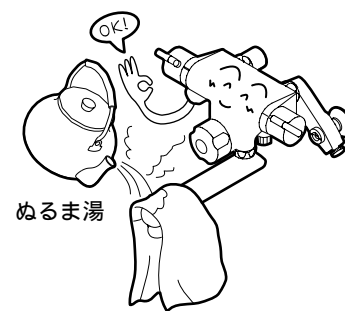
水抜き完了後は必ず水抜コックを閉めてください。

通水を再開する場合



通水を再開する場合は、水抜コックが閉まっていることを確認し、シャワー開閉ハンドルをラインの位置(水が出ない状態)に戻し、配管部の水抜栓を閉め、元栓を開けてください。

水抜きを行っても通水再開後、水が出ない場合



水抜きを行っても吐水口の網目やフィルターに付着した水滴が凍り、通水後も少しの間水が出ない場合があります。そのときはタオルなどの布を巻き付け、しみこませるようにゆっくりとぬるま湯をかけてください。

長期間使用しないとき

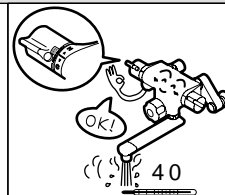
長期間使用しないときは急な冷え込みにそなえて、凍結予防を行ってください。

⚠ 注意



必ず実行

万が一凍結した場合は、温度調節ハンドルの目盛り“40”と吐水温度があっているか確認してください。凍結すると本体内の部品が破損し、設定温度がずれてやけどをするおそれがあります。



日頃のお手入れ

⚠ 注意



必ず実行

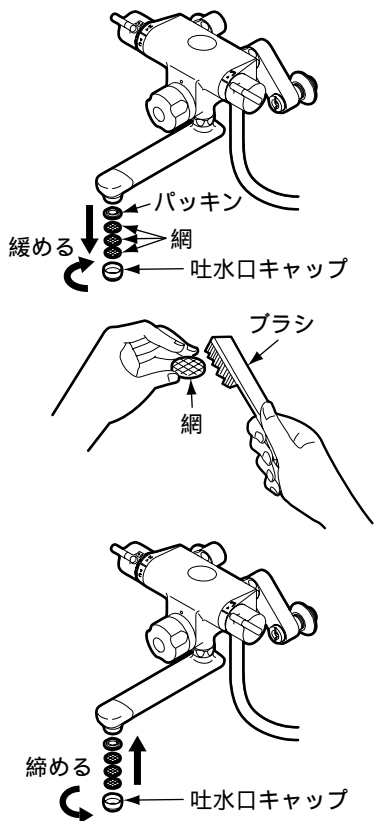
定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。

劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



十分な機能を発揮させるため、また、美しさを保つために日頃のお手入れをお願いいたします。

吐水口のお手入れ



- 1 吐水口キャップを手で回して外す。

外れないときは布を巻き、傷をつけないようにして、モンキーレンチなどの工具を使用して外してください。

- 2 吐水口キャップや網につまったごみや汚れをブラシなどで取り除く。

- 3 吐水口キャップを取り付ける。

分解するときは、部品を紛失しないように注意してください。

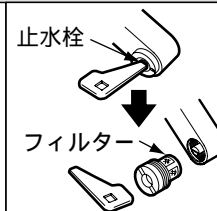
フィルターのお手入れ

⚠ 注意

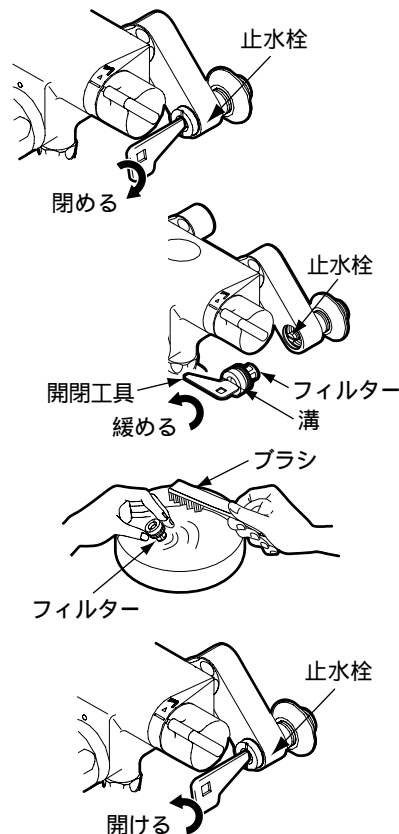


必ず実行

フィルターの掃除をする際は、いきなりフィルターを緩めずに、止水栓又は元栓を閉めてから行ってください。湯水が噴き出てやけどや、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



壁付きタイプ



- 1 開閉工具で湯側・水側の止水栓を閉める。

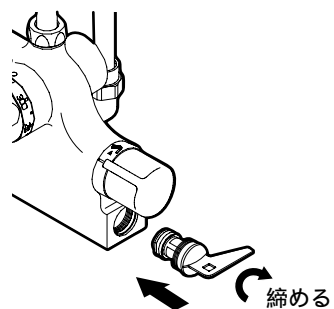
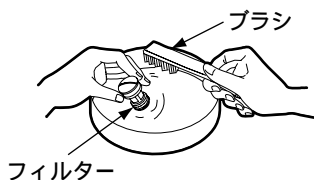
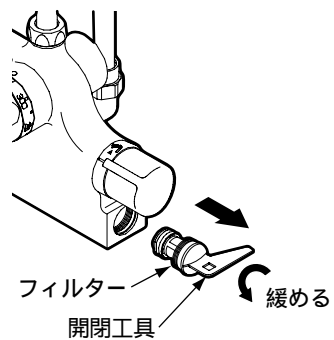
- 2 開閉工具を溝に差し込み、フィルターを緩めて取り出す。

フィルターは、湯側・水側の2ヶ所あります。

- 3 フィルターにつまったごみをブラシなどで取り除く。

- 4 フィルターを取り付け、止水栓を開ける。

台付きタイプ

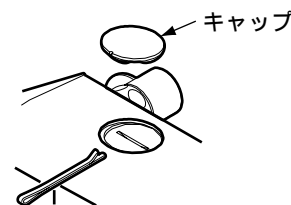
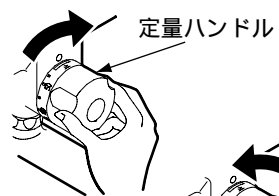
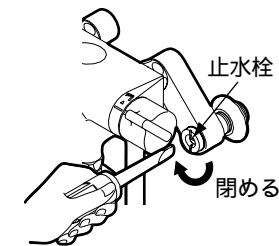


- 1 元栓を閉める。
- 2 開閉工具を溝に差し込み、フィルターを緩めて取り出す。

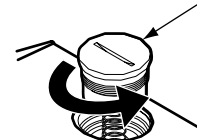
フィルターは、湯側・水側の2ヶ所あります。

- 3 フィルターにつまったごみをブラシなどで取り除く。
- 4 フィルターを取り付け、元栓を開ける。

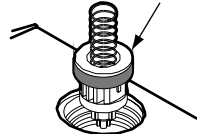
自動バルブのお手入れ



バルブカバー



バルブ



- 1 湯側・水側の止水栓を閉める。

台付きタイプは元栓を閉めてください。

- 2 定量ハンドルを時計回りへ回し、水が出ないことを確認する。
- 3 定量ハンドルを反時計回りへ止まるまで回す。
- 4 (壁付きタイプの場合) 本体上面のキャップをピンなどを使って取り外す。

- 5 バルブカバーを開ける。

台付きタイプは左側面にあります。

- 6 バルブ部を取り出す。



7 シートパッキンにごみかみがないか調べる。

8 小穴がつまっていたら細い針金で掃除する。(荷札の針金など)

9 バルブ部を水洗いした後、元どおりにおさめ、バルブカバーを取り付ける。

10 (壁付きタイプの場合)
本体にキャップを取り付ける。

このとき、切欠部が正面になるように
確実にはめ込んでください。

11 湯側・水側の止水栓を開ける。

台付きタイプは元栓を開けてください。

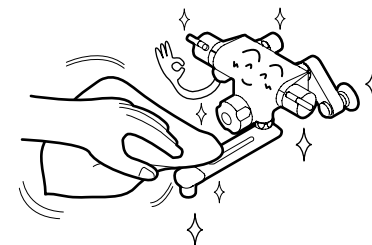
布を使用したお手入れ

軽い汚れの場合

水又はぬるま湯に浸した布を良く絞って
汚れを拭き取ってください。

ひどい汚れの場合

適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた
布で汚れを拭き取った後、水洗いし、から
拭きしてください。



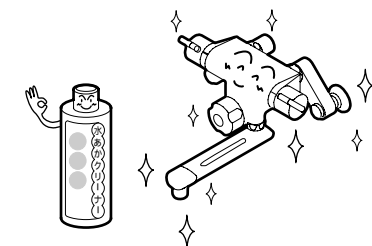
TOTO水あかクリーナーでのお手入れ

水栓の表面に付着した水あかなどの汚れ落と
しには水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除
去できる TOTO水あかクリーナーのご使用
をおすすめします。

お求めはお近くのTOTOショールームもしくは
TOTOパーツセンター(電話番号は裏表
紙を参照してください)にお尋ねください。

商品品番：TH735
希望小売価格：1,000円/個(税別)
容量：260g

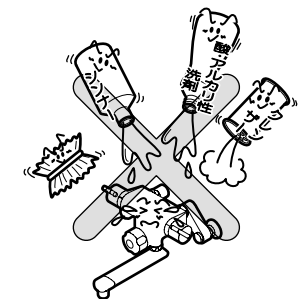
品番・仕様・価格は改定する場合がありますのでご了承ください。



お願い

水栓の表面を傷つけるものは使用しないで
ください。

TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、
塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
シンナー、ベンジンなどの溶剤
クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



故障かな?!と思ったら

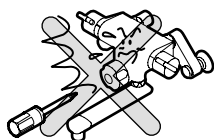
⚠ 注意



分解禁止

この説明書に記載された項目以外は分解しないでください。

破損し、やけど・けがをしたり水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に、以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、又は東陶メンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.29)をご確認ください。

修理を依頼される前に

現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が止まらない	シャワー開閉ハンドルは止水位置に合っていますか。(全閉になっていますか。)	シャワー開閉ハンドルを止水位置に合わせる。	12ページ
	定量ハンドルの目盛り「止」がポイント位置とずれていませんか。	定量ハンドルの目盛りを確認する。	12ページ
	定量ハンドルの動きを妨げていませんか。	定量ハンドル周りを確認する。	6ページ
	シート部にゴミが付着していませんか。	自動バルブの掃除をする。	24~25ページ
	バルブの小穴が目づまりしていませんか。	自動バルブの掃除をする。	24~25ページ
流量が少ない	止水栓は十分開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	13ページ
	吐水口・フィルターの目づまりはありませんか。	吐水口・フィルターの掃除をする。	21~23ページ
	ガス給湯機と組み合わせてご使用の場合、能力切替式のものでは適正能力にセットされていますか。	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする。	
	吐水口・フィルターは凍っていませんか。	吐水口・フィルター部分にぬるま湯をかける。	20ページ

修理を依頼される前に

現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
高温しか出ない	水側の止水栓は十分開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	13ページ
低温しか出ない	給湯機から十分なお湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	
	湯側の止水栓は十分開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	13ページ
温度調節がうまくできない	給湯機から十分なお湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	
	吐水口・フィルターの目づまりはありませんか。	吐水口・フィルターの掃除をする。	21~23ページ
	温度調節ハンドルの設定は合っていますか。	温度調節ハンドルの設定を確認する。	10ページ
湯量が大きく違う	湯側の止水栓は十分開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	13ページ
	湯量の設定を間違えていませんか。	定量ハンドルの目盛りを確認する。	11ページ
	定量ハンドルの動きを妨げていませんか。	定量ハンドル周りを確認する。	6ページ

止水栓の位置がわからない場合は、「各部のなまえ」(P.7)を参照してください。

アフターサービス

【修理を依頼する前に「故障かな?」と思ったら (P.27 ~ P.28) をご確認ください!】

保証書(この説明書のP.30が保証書になっています)

この商品は保証書の内容にしたがって保証されておりまして、お取付店又は販売店・据付け引渡日などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになり記載事項をご確認の上、大切に保存してください。
保証期間は保証書をご確認ください。

補修用部品の供給期間

この商品の補修用部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造中止後10年です。

保証について

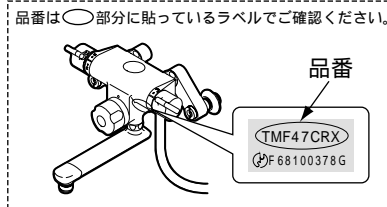
保証期間中は保証書の規定にしたがって、出張修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付けラベルなどの注意書にしたがっていない場合の不具合など」は有料になります。
保証期間を過ぎているときは修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(本ページ)をご確認ください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】
お求めの取付店・販売店又は東陶メンテナンス(株) (電話番号は裏表紙を参照してください。)

【ご連絡いただきたい内容】
住所、氏名、電話番号
商品名 品番 購入日
故障内容、異常の状況
(どこから水漏れしているかなど)
訪問希望日

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】
「TOTOお客様相談室」又は
「東陶メンテナンス(株)」(電話番号は裏表紙を参照してください。)



修理料金のしくみ<東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。
技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品代です。
出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

TOTO®

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。据付け引渡日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、取付店(又は販売店)又は東陶メンテナンス(株)(フリーダイヤル ☎0120-1010-05)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
取付店 販売店	〒	Ⓧ
	電話	-
据付け引渡日	年	月 日

品番	TMF47型・TMG47型 TMJ47型・TMJ48型
保証期間	据付け引渡日から2ヵ年
用途	一般住宅浴室用

お客様へ

- ・この保証書をお受け取りになるときに、据付け引渡日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
 - (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
 - (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (3) メーカーが定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - (4) 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
 - (5) 塗装の色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (6) 海岸付近、温泉地などの地域における強い腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - (7) ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
 - (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異又は戦争、暴動など破壊行為による不具合。
 - (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)などに起因する不具合。
 - (10) 消耗部品の消耗に起因する不具合。
 - (11) 砂やごみなどの配管内流入に起因する不具合。
 - (12) 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
 - (13) 寒冷地仕様ではない場合の凍結に起因する不具合。
 - (14) 本書の提示がない場合。
 - (15) 本書にお客様名、お取付店又は販売店名、据付け引渡日の記入のない場合。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室又は東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

東陶機器株式会社

〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1号 TEL (093) 951-2111